



没後150年 戊辰戦争150年

収蔵品展

渋沢平九郎

—幕末維新、二十歳の決断—

2018年7月12日(木)～12月9日(日)

報道関係各位

公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館

公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館（所在地：東京都北区、館長：井上 潤）では、2018年7月12日（木）から12月9日（日）まで収蔵品展「渋沢平九郎 — 幕末維新、二十歳の決断 —」を開催いたします。

渋沢平九郎（1847～1868）は、渋沢栄一の養子となった人物です。本年は鳥羽伏見の戦いを機に戊辰戦争が始まってから150年、平九郎没後150年になります。

平九郎は弘化4年（1847）、武蔵国榛沢郡下手計村（現・埼玉県深谷市）の尾高家に生まれました。慶応3年（1867）、幕臣となっていた栄一は、将軍の名代の徳川昭武に随行して渡仏しました。その際、平九郎は栄一の養子となり江戸で幕臣の子としての生活を始めます。

翌年には新政府軍が江戸へせまるという事態に直面します。そして平九郎は彰義隊結成に参画し、そこから分離した振武軍に参加して飯能（現・埼玉県飯能市）において新政府軍との戦いに臨みました。

本展では、20歳で亡くなった平九郎が幕末維新の激動期にどのような決断をして行動したのかを、その想いとともにご紹介いたします。

開催概要

- 展示名：没後150年 戊辰戦争150年 収蔵品展「渋沢平九郎 — 幕末維新、二十歳の決断 —」
- 会期：2018年7月12日（木）～12月9日（日）
- 会期中の休館日：月曜日（ただし、7月16日、9月17日、9月24日、10月8日は開館）、7月17日（火）、8月14日（火）、9月18日（火）、9月25日（火）、10月9日（火）、11月6日（火）、11月27日（火）
- 会場：公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館 企画展示室（東京都北区西ヶ原2-16-1 飛鳥山公園内）
- 開館時間：10：00～17：00（最終入館は16：30まで）
- 入館料：一般300円（240円） / 小中高生100円（80円） *（ ）は20名以上の団体料金。
 ◆ 飛鳥山3つの博物館 三館共通券 一般720円 / 小中高生240円
- アクセス：JR京浜東北線王子駅南口 徒歩約5分
 東京メトロ南北線西ヶ原駅 徒歩約7分
 都電荒川線飛鳥山停留場 徒歩約4分
 * 専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- 主催：公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館
- 後援：越生町教育委員会 / 渋沢栄一記念館 / 飯能市教育委員会
- 公式ホームページ：<https://www.shibusawa.or.jp>

【本件のお問合せ・取材申込み】公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館 Tel：03-3910-0005

【担当】学芸員：桑原功一 / 広報：関根伸幸

■ 展示内容

■ 展示構成

- 第1章 誕生と生い立ち
- 第2章 江戸へ出府―幕臣・栄一の養子となる―
- 第3章 彰義隊結成に参画
- 第4章 振武軍結成と飯能戦争―二十歳の決断―
- 第5章 没後の「平九郎」―栄一のもとに帰る―
- 第6章 栄一の想い―「平九郎」の顕彰―

■ 主な展示品（予定）

- ・「晩香宗匠 発句合」（渋沢平九郎の俳句下案） 幕末頃 渋沢史料館所蔵
- ・渋沢平九郎書簡、渋沢栄一はじめ関係者書簡 慶応3年～慶応4年 渋沢史料館所蔵
- ・渋沢平九郎遺書（障子書） 慶応4年閏4月28日 個人所蔵
- ・渋沢平九郎の佩刀（*展示期間 7月12日～9月11日） 渋沢史料館所蔵
- ・渋沢平九郎追懐書巻 大正6年5月 個人所蔵

■ 渋沢史料館とは？

渋沢史料館は、渋沢栄一の事績と思想に関する資料を収蔵、展示する登録博物館です。1982(昭和57)年に開館、2012(平成24)年に開館30周年を迎えました。常設展示室では、渋沢栄一の生涯と幅広い分野にわたる事績に関する資料を展示しています。本館に隣接する旧渋沢庭園は旧渋沢邸の一部で、大正期の2つの建物「晩香廬」と「青淵文庫」（いずれも国指定重要文化財）が当時のままの姿で残っています（晩香廬と青淵文庫は午前10時～午後3時45分に公開しています）。

本館のミュージアム・ショップでは栄一に関する書籍や当財団の機関誌、絵はがきや一筆箋・色紙などを販売しています。



渋沢史料館本館



晩香廬



青淵文庫

【本件のお問合せ・取材申込み】 公益財団法人 渋沢栄一記念財団 渋沢史料館 Tel : 03-3910-0005

【担当】 学芸員：桑原功一 / 広報：関根伸幸

広報用画像一覧

■下記の広報用画像をご用意しています。

画像の使用をご希望される場合は、次ページの掲載申請書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。

■<ご使用時の注意とお願い>

- ・画像の提供は、本展をご紹介いただける場合のみとさせていただきます。
- ・画像はメール添付にてお渡しします。ご使用後は画像を破棄してください。
- ・画像はトリミングせず、全図でご使用ください。また、文字を重ねるのはご遠慮ください。
- ・画像の掲載にあたって、資料名とクレジット（渋沢史料館所蔵）を明記してください。
- ・基本情報確認のため、入稿前に校正原稿を広報担当までお送りください。
- ・掲載、放送後は、見本誌（紙）、DVD等を広報担当まで1部ご寄贈くださいますようお願い申し上げます。

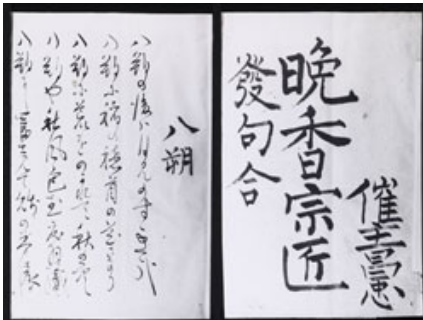
①渋沢平九郎



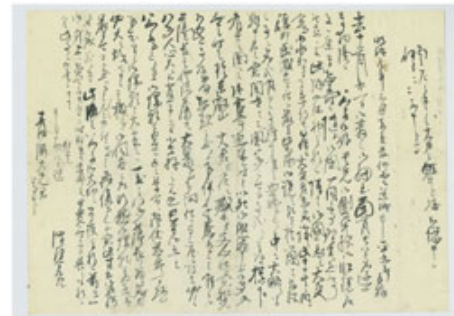
②渋沢平九郎生家



③「晩香宗匠 発句合」
（渋沢平九郎の俳句下案） 幕末頃



④フランスにいる渋沢栄一宛てに送った、
渋沢平九郎書簡 慶応3年3月8日



⑤全洞院（黒山）・平九郎の墓参に訪れた
渋沢栄一 一行 明治45年4月14日



⑥渋沢平九郎自刃之跡（越生町黒山）を弔う
渋沢栄一 一行 明治45年4月14日



広報用画像データ使用申請書

公益財団法人 渋沢栄一記念財団 広報行

FAX : 03-5567-7289

下記にご記入のうえ、このまま FAX で送信してください。

■ご希望の画像にチェックを入れてください。

没後 150 年 戊辰戦争 150 年 収蔵品展「渋沢平九郎 - 幕末維新、二十歳の決断 -」

チェック欄	画像番号	資料名	クレジット
<input type="checkbox"/>	①	渋沢平九郎	渋沢史料館所蔵
<input type="checkbox"/>	②	渋沢平九郎生家	渋沢史料館所蔵
<input type="checkbox"/>	③	「晩香宗匠 発句合」(渋沢平九郎の俳句下案) 幕末頃	渋沢史料館所蔵
<input type="checkbox"/>	④	フランスにいる渋沢栄一宛てに送った、渋沢平九郎書簡 慶応3年3月8日	渋沢史料館所蔵
<input type="checkbox"/>	⑤	全洞院(黒山)・平九郎の墓参に訪れた渋沢栄一 一行 明治45年4月14日	渋沢史料館所蔵
<input type="checkbox"/>	⑥	渋沢平九郎自刃之跡(越生町黒山)を弔う渋沢栄一 一行 明治45年4月14日	渋沢史料館所蔵

■以下、ご記入ください。*画像を掲載する際には、<ご使用時の注意とお願い>を遵守いたします。

申込日 年 月 日 ()

貴社名 部署名

ご担当者名

ご連絡先 TEL FAX

E-mail

貴掲載(放映)媒体名

掲載(放映)コーナー名

発行(放映)予定日

発行部数

定価

【本件のお問合せ・取材申込み】 公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館 Tel : 03-3910-0005

【担当】 学芸員：桑原功一 / 広報：関根伸幸